



平成19年7月24日  
内閣府  
原子力政策担当室

## 原子力委員会 国際問題懇談会（第5回）の開催について

標記会合を下記の要領で開催いたします。  
なお、本会合は一般に公開する形で行います。

1. 開催日時 平成19年7月31日（火） 13:30～15:40
2. 開催場所 虎の門三井ビル2階 原子力安全委員会第1, 2会議室（地図別添）
3. テーマ 「インドをめぐる国際動向について」  
「民間および学術界におけるインドとの協力」の観点から、電気事業者の活動（WANO/世界原子力発電事業者協会）、産業界の動き、大学での交流について、その現状を紹介頂くとともに、将来の展望などについて意見を頂く。
4. 報道関係者の傍聴  
傍聴を希望される報道関係者は、傍聴席確保の必要上、開催前（平成19年7月30日（月））までに、以下の問い合わせ先にご氏名、ご所属及びご連絡先をご登録下さい。  
なお、傍聴は1社につき原則1名（撮影のために入場する報道関係者は除く。）とし、会議室への入室の際には、登録された本人であることが確認できるものを提示していただくとともに、社名入り腕章を着用して下さい。
5. 一般傍聴希望者の受付  
傍聴を希望される方は、当日13時から受付を開始しますので、以下に示す場所にお集まり下さい。  
なお、本会議開始直前にお越しの場合、傍聴席数が満席で入場をお断りする可能性がございます。また、人数多数の場合は抽選の可能性もございますので、あらかじめご了承下さい。  
なお、施設管理等の観点から、入館時等に身分証明書等の提示が求められる場合がありますので、社員証、運転免許証、その他本人の確認ができるものを持参して下さい。  
〔傍聴希望の受付：虎の門三井ビル2階 原子力安全委員会第1, 2会議室前〕

## <参考：過去の国際問題懇談会の経緯>

原子力委員会では、これまでに「インドをめぐる国際動向について」をテーマに4回の国際問題懇談会を開催し、インドとの原子力協力に関する我が国の原子力政策の選択肢等を検討するために、最新の情報を収集しつつ、幅広い観点から有識者との自由な懇談及び意見交換を行ってきた。今までの懇談内容は下記の通り。

- ・ 第1回懇談会：2006年4月28日

懇談内容：インド経済成長と日本、インドの原子力等を巡る状況、米印原子力協力合意について、インドに対する保障措置の態様について、対インド原子力協力に対する考え方

- ・ 第2回懇談会：2006年6月23日

懇談内容：米印原子力合意の戦略性分析、インドの原子力研究・開発・利用の現状、インド外交と米印核合意、国際原子力機関の保障措置

- ・ 第3回懇談会：2007年3月14日

懇談内容：インドと諸外国との原子力協力の動向、核問題、外交・国際法・エネルギー・地球環境など幅広い観点からの御意見

- ・ 第4回懇談会：2007年6月22日

懇談内容：最近のインド情勢と日印関係、核関連貨物・技術の安全保障貿易管理、日印協力の現状（JAEA、KEK（加速器）、J-PARC等）、核不拡散からみた日印原子力協力

（問い合わせ先）

内閣府政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付 原子力担当  
横尾、島田、川端

電話：03-3581-6690（直通）

03-5253-2111（内線44647）

FAX：03-3581-9828

(別添)

【交通手段】：

(地下鉄)

東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅下車、徒歩3分

東京メトロ 千代田線・丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」徒歩5分

【地 図】：

